

# 合意の厳格な実施 包括的和平実現を

## ガザ停戦合意 住民帰還始まる

### 志位議長が談話

深刻な飢餓を広げ、イスラエルによるジェノサイド（集団殺害）が繰り返されるガザ。ようやく停戦が合意され、人質解放、住民帰還が始まりました。

日本共産党の志位和夫議長は9日、ガザの停戦合意についての「談話」を発表。イスラエルとイスラム組織ハマスによる停戦合意について、「長く続いた惨劇を終わらせるための重要

な一歩」「歓迎すべき前進」と評価。「合意の具体的な内容はまだ明らかにされていないが、双方が、今回の合意を厳格に実施し、ガザでの戦闘の終結、イスラエル軍の撤退、すべ

ての人質の解放、人道支援の開始を行うことを強く求める」としました。



## 2国家解決への前進こそ

パレスチナを国家承認する国は、国連加盟国の8割を占めています。

志位氏は、今回の合意を「一時的な停戦に終わらせず、恒久的で包括的な和平の実現につなげ、パレスチナの自決権を含む2国家解決に進むことが強く求められている。そのためには国

連と国際社会の関与が不可欠である」と指摘。「何よりも急がれるのは、ガザへの大規模な人道支援を直ちに再開すること」「イスラエルは、国連パレスチナ難民救済事業機関（UNRWA）をはじめ国際的な人道支援活動への妨害を直ちにやめるべきである」と強調しました。

## 自民・維新が合意

# 「衆院比例」削減

臨時国会を前に自民党と維新の会が連立することで合意（20日）しました。維新が急きょ「連立の絶対条件」とした国会議員定数の削減。吉村洋文代表は17日、「衆議院、1割。50人未満の削減」と要求、合意したものです。

日本共産党の田村智子委員長は、同日、「定数削減は議会制民主主義の根幹に関わる大

問題」「国民の民意を切り捨てるもの」と批判。とくに維新が削減を主張する比例代表は死票を多く出す小選挙

区と違い、最も正確に民意を反映するものです。臨時国会で「数の多数」で削減を強行することは断じて許されません。



記者会見する田村智子委員長=17日、国会内

## 企業・団体献金禁止棚上げ

いま求められるのは、裏金事件解明と企業・団体献金の禁止です。もともと維新は企業・団体献金の禁止を主張し、自民との連立協議の開始時にはこれを掲げました。

しかし、自民が受け入れる可能性がないと見るや、論点を「議員定数の削減」にずらして棚上

げ。裏金問題を不問にしてカネまみれの自民党と一緒にするための悪質な議論です。

「身を切る改革」といいますが、それなら議員定数の削減でなく、年間320億円の政党助成金こそキッパリと廃止すべきです。

# 民意切り捨て 国会議員定数削減許さぬ

近畿民報

2025年10月No3(第669号) 発行/日本共産党国会議員団 近畿ブロック事務所

〒537-0025 大阪市東成区中道1-10-10ホクシンビル102号 Tel.06(6975)9111 Fax.06(6975)9115 Eメール:jcpkinki@cronos.ocn.ne.jp

※日本共産党は以上の見解を発表しました。

しんぶん 赤旗

日刊 (毎日配達されます) 月3,497円

日曜版 (毎週配達されます) 月990円

お申し込みはお近くの方事務所まで



# どう見る？ 自公連立破たん

暮らし・平和こわし

# 最悪の26年間

## 1 軍事優先国家へ

自公政権は、憲法9条を蹂躪した「戦争する国」づくりを推進。2022年の安保3文書の改定で、歴代政権が「違憲」としてきた敵基地攻撃能力の保有と全国配備をすすめ、「国内総生産 (GDP) 比1%」



2%、年11兆円規模に倍増させました。

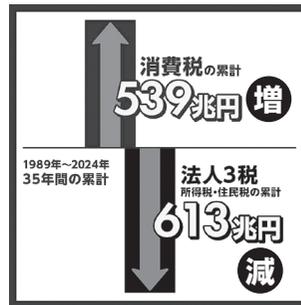
## 3 裏金議員と癒着

政治とカネをめぐる、自民党をかばい続けたのが公明党です。2024年の総選挙で自民党は一部裏金議員を非公認としましたが、その非公認候補にも政党助成金から2000万

円を支給しました。この時、公明党は非公認候補にまで推薦を出して応援したのです。企業・団体献金も、公明党は禁止ではなく「透明化」と自民党に同調してきました。

## 2 消費税増、大企業優遇

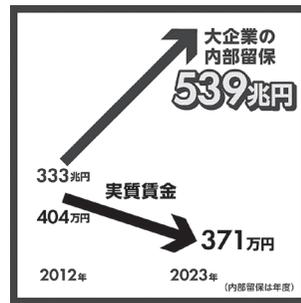
税制では、大企業減税の一方で、その穴埋めに消費税増税を繰り返してきました。消費税率は2014年に8%、19年に10%に。先の参院選で公明党は、食料品の消費税率引き下げを検討しながら、自



民党に歩調を合わせて撤回しました。

## 4 賃金の上がない国へ

労働法制改悪で非正規雇用を極限まで広げられました。2003年、労働者派遣法を改悪し製造業への派遣を解禁。リーマン・ショック時には、大企業が派遣切り・非正規切りを強行し、大量の労働者が職を失いました。「賃



金の上がない国」、格差と貧困を広げたのが自公政治です。

## 自民 維新 党利党略の連立

# 憲法・平和・暮らしを守る共同を

自民・維新の連立は、衆・参とも少数に転落し、公明との連立も破たんした自民が「補完勢力」である維新に手をつけ、急速に国民の支持を失っている維新も自民との連立に活路を見いだそうという党利党略、最悪の野合です。

日本共産党の田村智子委員長は、この連立について「大変危険な動きだ」と厳しく批判。自民党の悪政の補完・延命にとどまらずいっそう悪化させる方向は、国民との矛盾を広げざるをえません。

## 自民党政治より“右旋回”

もともと自民、維新、公明の3党は医療費4兆円削減に合意（昨年6月）しており、これだけ大規模な医療費削減を行えば、まさに日本の医療は崩壊の危機に直面します。

また、維新が自民に示した12項目の政策実現要望には、憲法9条改悪と安保3文書の改訂・前倒し、軍備増強と武器輸出、スパイ防止法制定、原発再稼働など、自民党政治をさらに“右旋回”させる内容が目白押し。この流れに抗する国民的なたたかいが急務です。

# 日本共産党